

ひよこ通信

会報誌 NO. 25
編集・発行
なれたファミリー・サポート・センター
TEL 27-8010

風薫る新緑の季節、いかがお過ごしでしょうか。

新時代の幕開けです。令和元年もなれたファミリー・サポート・センターは未来を担う子どもたちの健やかな成長と、安心して子育ての出来る地域社会を目指します。



成田国際福祉専門学校保育士科常勤講師 平山紀子氏より子供にとっての遊びの大切さと発達についてお話を伺いました。大人にとっての遊びは余暇や趣味の時間等に当たりますが、子どもの遊びは生活そのものであり、すべてが学びにつながります。子どもの発達に合わせて気持ちの良い経験、楽しい経験をさせることで社会性、価値観、考えること、工夫すること、やり遂げることなどの生きる力を身につけていきます。楽しい記憶の中で成長させることがなによりも大切だそうです。大人が手を貸しすぎたり制限をしすぎないように自主性に任せて見守りましょう。



自分が心の底から楽しんで、おもいっきり子どもと遊びましょう！



「大きい」を表現する時は、大きな身振りと低い声でゆっくり歌う。反対に「小さい」を表現する時は、小さい身振りと高い声で早口で。
子ども達はイマジネーションを刺激する遊びが大好き！

子どもは、ストーリー性があるもの、テンポや音に強弱がつくもの、擬音、擬声語が大好きです。以下に紹介する手遊びは、道具を使わずにいつでもどこでも歌に合わせて体を動かすことで反射機能、記憶力、瞬発力などの発達が期待でき、保育者のまなざしや言葉から愛情を感じることができるので信頼や安心も培える遊びです。是非やってみてください！（恥ずかしがらずオーバーアクションで楽しむのがコツですよ(^_-)-☆）

※平山先生の勤務されている国際福祉専門学校で生徒さんたちに大人気の手遊びだそうです。YouTube で検索してみてください。



他にも折り紙遊びや絵本の読み聞かせの意味や遊び方の注意点を教えて貰いました。

遊び方を押し付けたり誘導したりしないこと、自分からやりたい、やってみようと思える環境を大人が作ってあげることがどの遊びをするときにも大切です。完成度よりも作っている過程を楽しみましょう。発達の段階や過程を理解し発達に合わせて遊びを組み立てるのが大人の役割です。

皆さんも乳幼児期から絵本を読み聞かせると頭のいい子が育つという話を聞いたことがあると思います。これには明確な根拠はありませんが、良いことはやってみようという保育者の意識がよい結果をもたらしているのではとのことです。子どもの健やかな心身の成長を願い、保育者が心から楽しんで読んであげたいですね。



※ 次回の子育て応援セミナーは7/30（火）開催予定です。
詳細は後日お知らせします。

【0.1.2歳児におすすめの絵本】



作：五味 太郎
出版社：福音館書店



作・絵：せな けいこ
出版社：福音館書店

【3.4歳児におすすめの絵本】



作：かこ さとし
出版社：偕成社



作・絵：エリック・カール
訳：もり ひさし
出版社：偕成社

救命救急講習会

11月21日(木)赤坂消防署の救急隊員高橋さん、島田さんにご指導頂き、AEDの使い方と心肺蘇生法等について学びました。緊急時にその場に居合わせた人がどのように対応するかで、助けられるか否かが決まります。まずは正確に状況を把握しましょう。

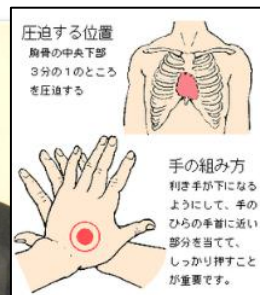
※最初の確認！意識があるかどうか。

足(足底部)をゆすりながら耳元で「わかる～!？」など、声をかけます。遠くの人を呼び戻すような感じでだんだんと大きな声で呼びかけながら、子どものまぶたを凝視し、反応を見ます。(目がパチパチする場合は意識がある。)



●ひとりきりの緊急時の場合

呼吸も意識もない場合は、まずは1分間「人工呼吸+心臓マッサージ」を施してから、救急車を呼びます。



●外出中の緊急時の場合

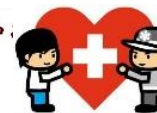
誰かに救急車を呼んでもらう。AEDが近くに設置されていないか探してきてもらう。自分は即座に「人工呼吸+心臓マッサージ」を開始。この時、「誰か救急車を呼んでください!」だと、誰かが呼ぶだろうと思い込みます。「赤いネクタイの方、救急車をお願いします。」など、頼まれた本人が自覚するように呼びかけましょう。



CPR…心配蘇生法



成田市消防本部
開催救命講習会
もあります。予約
が必要です。成田
市消防本部 HP で
確認して下さい。



☆救命救急講習会の受講をお願いします

厚生労働省通達によりファミリー・サポート・センター事業の預かり手(協力会員・両方会員)は、救命救急講習を受けることが必須になっています。未受講の方がすぐに活動できなくなるわけではありませんが、対象者にははがきでの案内を送付しましたので、なるべく早く受講をお願いします。過去に受講済みの方はセンターへ修了証のコピーを提出してください。



おいらせ



☆利用会員は、一番下のお子様が小学校を終了されるまで、協力会員は退会の申し出があるまで自動的に登録更新となります。成田市から引越された方、会員継続を希望されない方はご連絡下さい。

☆利用会員を卒業された方は、是非協力会員としての再登録をご検討下さい。お待ちしております！

☆入会申込書に記載して頂いた内容について変更がある方は、必ずご連絡をお願いします。

(住所・電話・携帯番号・家族構成等)

☆お子さんの送迎を伴う活動は、「大人の手から大人の手へ」の引き渡しの基本です。「安心・安全」に活動するために、大人のいない「留守宅」への送迎は行いません。ご理解とご協力をお願いします。

☆直接協力会員・両方会員に活動を依頼した場合は、利用会員が必ず報告して下さい。(電話・メール・FAX 可)

☆協力会員の活動報告書の提出期限は活動月の翌月 10 日までです。数カ月まとめた提出のないようにお願いします。

☆どんな小さいことでも構いません。困ったときにはファミリー・サポート・センターにご連絡下さい。

お願いします

子育てに役立つ豆知識

☼ 子どもと紫外線

日焼けするとどうなる!?

日焼けの正式名称は「日光皮膚炎」です。皮膚の表面上は炎症を起こし、皮膚のもっと深い場所の細胞レベルにおいて、遺伝子に多数のキズが生じていると言われています。遺伝子についたキズがしみやしわ、皮膚がんの原因になるという研究結果があります。実は「人は生まれてから 18 歳までの間に人生で浴びる紫外線の量の半分以上を浴びてしまう」と言われています。赤ちゃんの頃から紫外線防止対策が大切です。最も紫外線が強い時間は午前 10 時～午後 2 時です。

☼ 外で遊ぶ時は必ず帽子をかぶる。

☼ 海や川では、水着の上にはなるべく長袖や T シャツを着せる。

☼ 外遊びや水遊びをするときは、日焼け止めクリームをこまめに塗る。

※子供の肌はデリケートです。特に 1 歳未満の赤ちゃんの肌はデリケートなので、できるだけ長袖や帽子やタオル等で紫外線を防ぐのがいいでしょう。1 歳を超えたら、刺激の少ない日焼け止めを使用することをお勧めします。

怖いだけじゃない紫外線！

◆細胞の活動を活発にしたり、カラダの中でビタミン D を作ったりします。

◆殺菌作用があるのでお布団干しは太陽によく当てましょう！

紫外線対策をしっかりして、楽しく外で遊びましょう。

成田市社会福祉協議会

ないたファミリー・サポート・センター

e-mail: nfsupport@naritashakyo.or.jp

登録会員数(平成 31 年 3 月末現在)

利用会員	419 名
協力会員	65 名
両方会員	28 名

お問い合わせは
お気軽に!!



☎ 0476-27-8010

月～金 9 時～17 時